



# つどいの広場 つうしん



(開館日：利用時間)・・・火・水・木・金 10：00～15：00

(場 所)・・・朝倉市子育てほっとサロンつどいの広場

(寿楽荘内 朝倉市堤1413) ☎ 080-6439-1851

メールアドレス tsudoinohiroba 0062@yahoo.co.jp

通信はあさくら会のホームページでも見れます



紅葉の時期になってきました。10月は天気の良い時は外でどろあそびや散歩に出かけて草花摘みやドングリを拾ったりしながら自然の中でたくさん遊ぶことができました。11月も天気の良い時は、散歩に沢山出かけたいと思います。また、今月は乳幼児期から大切な基本的な生活習慣について講演会も行います。今からは朝夕は急に寒くなり、風邪をひいたり体調を壊しやすくなってきます。手洗いやうがいをお願いします。これからもパパ・おじいちゃんおばあちゃんのご利用もお待ちしております。

## 11月の予定

月	火	水	木	金	土
		*活動は 10時半より 行います。		1 散歩	2 休館日
4 休館日	5 絵本の読み聞かせ	6 外遊び	7 しゃぼん玉	8 子育て講座①	9 休館日
11 休館日	12 ペープサート	13 七五三の袋作り	14 折り紙	15 七五三	16 休館日
18 休館日	19 絵本の読み聞かせ	20 うた(午後)	21 外遊び	22 子育て講座②	23 休館日
25 ミニ運動会	26 シール遊び	27 ママの日	28 散歩	29 身体測定・誕生会	30 休館日
子育て講座(8日 22日)				ミニ運動会(25日)	

江上千代美先生(福岡県立大学看護学部教授)に来ていただき「基本的な生活習慣の習得に向けてのアプローチ方法を学ぶ」をテーマに話を頂きます。話を聞いたうえでの実践、その後の対応について2回目を計画しています。1回だけでも参加できます。個別の相談の時間も設けますので、ぜひ参加してください。  
時間：10時30分～ 託児(要予約)

親子で簡単にできるミニ運動会を行います。今回は松川直子先生に来ていただき一緒に楽しいミニ運動会を作りたいと思います。皆さん参加してください。  
10時半より始めます

## 運動発達と「遊び」

7)「まねぶ」子どもたち

赤ちゃんは自分ひとりで運動機能を向上していくわけではありません。周りの人に抱っこされ、世話され、励まされ、発達しているのです。すなわち、他者と場を共有し、関わり合い、コミュニケーションしながら成長しているのです。「子どもたちは、真似をして様々なことを学びます。真似ることが学びに繋がっている。「まねぶこと」が大切だと実感します。」ここで言われている「まねる」こともコミュニケーションの一つに他なりません。

私たちはお互いの体をとうして、感覚と感情を「共鳴させる」ことができます。激しくなく赤ちゃんの声を聞けば、その苛立った感情が伝わりますし、誰かの怒鳴り声を聞けば、激しい怒りの波動が他社の伝わります。ヒトはからだをとうして他者とダイレクトに感覚や感情を伝達・共有できるのです。

【やさしく学ぶ体の発達 監修 林 万り 発達神経内科医】より

### 子育てエピソード

#### 「つどいの広場と私の子育て」

先日、昔の写真を見返していたら小5と小3の娘が小さい時につどいの広場の「中庭で遊んでいる写真やお誕生会の写真が出てきて子ども達と懐かしく見ていました。今は、来年年少になる3歳の男の子を連れてつどいに通っています。

振り返ると私の子育ては、つどいと共にあったのだなと思います。スタッフやママ達に悩みを聞いてもらったり、他愛もない話をして笑いあったりしながら、子どもの成長を見守る事が出来て幸せな環境にいるなと改めて思います。

一人では乗り越えられなかったことも周りの人達がいてくれたから、今こうやって楽しく子育てが出来ているんだと思います。

保育園や幼稚園に行く前に、お友達ができて喧嘩したり、仲直りしたり、一緒に遊んだり、大切な事を沢山学ぶことができています。最初はおもちゃを貸せなかったうちの子も「貸して」「いいよ」が出来るようになってたり、途中で諦めていたパズルも最後まで頑張って完成させることができたり、年下の子に優しく接することができたり。昨日出来なかったことが今日は出来るようになっていく。子どもの成長をすぐそばで見守ることができて本当に幸せです。

あと5ヶ月、全力で子どもと過ごせる時間を満喫してつどいの広場での思い出たくさん作っていきたいと思います  
ママ



### 10月の活動より

#### 『楽しく遊んで子どもは育つ』

「なぜ外で遊ぶといいの？」という問いに、また別の視点から答えるとしたら、子どもの発達の土台となる「感覚」の育ちに必要な栄養が豊富だからです。

- 多様な環境から刺激をうける
  - 色んな「身体力」をまんべんなく伸ばす
  - 色んな「人」と関わる
- 子どもは、日々の生活の中で、見たり聞いたり、触ったりしながら、発育の根っこに栄養を送っています。大人は『感覚の目』を持ち、子どものやりたい！楽しい！を子どもの心の中に沢山貯めてあげたいですね。そしてそれを味わえる外遊びに、沢山連れ出してあげましょう。そばで大人も「楽しいね、面白いね。」と一緒に笑い喜び、ともに「今を生き」て欲しいと思います。♡生きていて楽しい♡という感情は教えるものではなく、その子自身が感じるもの。そう感じられる瞬間を子どもたちに・・・と願っています。

【中川奈緒美氏(NPO法人あそびっこネットワーク理事長)より

ベビーマッサージで親子の触れ合い!

